機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0370146	7.5 分割納付処理	分割納付不履行管理	納付回ごとの履行有無が参照可能であること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370147	7.5 分割納付処理	分割納付不履行管理	分割納付計画が完了しないまま終了/完了後にも滞納額が残存する対象者を抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370148	7.5 分割納付処理	分割納付不履行管理	分割納付計画に基づいて分割納付書を出力できること。また、計画策定分の分割納付書を一括で出力できること。 分割納付書を指定期限ごとに個別または一括で出力できること。分割納付書を出力した回を把握できること。 分割納付計画を変更せずに、指定期限を変更した分割納付書を出力できること。納付された場合、当該分割納付計画の履行状況に反映できること。	実装必須機能	・「分割納付計画を変更せずに、指定期限を変更した分割納付書を出力できること。」という機能については、新たに分納計画を立てるという運用も可とする		令和8年4月1日
0370149	7.5 分割納付処理	分割納付不履行管理	分割納付書の様式は、統合収納管理機能の仕様と同一であること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370150	7.5 分割納付処理	分割納付不履行管理	不履行者に対して（分割納付）催告書を個別及び一括出力できること。	実装必須機能	※本要件については、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があること等を勘案し、当分の間、【標準オプション機能】へと緩和して位置付ける。ただし、当該取扱いは、あくまで標準準拠システムへの移行期における過渡的なものと整理しており、今後、標準準拠システムの開発・導入状況や地方団体の意見等を踏まえながら、解消を図っていく予定である。		令和8年4月1日
0370151	7.6 徴収（換価）猶予処理	徴収（換価）猶予の管理	徴収（換価）猶予、猶予の期間延長について、期別を選択して管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370152	7.6 徴収（換価）猶予処理	徴収（換価）猶予の管理	徴収（換価）猶予、猶予の延長を認めるとき、徴収（換価）猶予許可通知を出力できること。認めないとき、徴収（換価）猶予不許可通知を出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370154	7.6 徴収（換価）猶予処理	徴収（換価）猶予の管理	徴収（換価）猶予について、時効の進行が法令どおり管理されること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370155	7.6 徴収（換価）猶予処理	徴収（換価）猶予の管理	徴収（換価）猶予について、延滞金減免率に指定した減免割合で、延滞金の減免が行えること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370156	7.6 徴収（換価）猶予処理	徴収（換価）猶予の管理	徴収（換価）猶予取消の基因となる事実が生じた以後の期間に係る延滞金の免除の有無を選択できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370157	7.8 財産調査	実態調査書作成	他団体に対し、調査対象の滞納者を選択し、実態調査書・回答書を一括及び個別に作成できること。 調査依頼を行う地方団体については、全国役場マスタから選択し、依頼文を作成できること。なお、一括照会センター等の宛先を全国役場マスタに任意に登録できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370158	7.8 財産調査	各種照会等作成	各種財産の照会については、照会先ごとにマスタ登録され、選択し、依頼文を作成できること。 タイトル、照会内容を自由に作成できる、フリーの照会文書を出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370159	7.8 財産調査	各種照会等作成	照会文書・回答文書の文面、住所、氏名、タイトルを、自由に編集できること。	実装必須機能			令和8年4月1日